

もっと豊かに暮らしたい

G-NET じーねっと しが

滋賀県
男女共同参画
情報誌

vol.15

2010 夏号

「G-NET しが」とは…

滋賀県立男女共同参画センターの愛称で、「Gender-Network しが」の略。ジェンダー問題を見据えて男女共同参画のネットワークを広げていこうという思いをこめたものです。



2009. 4. 14. Satomi

地域のチカラ

「これからのまちづくり」

特集

について考える

- ・ 男女共同参画課から
- ・ 図書資料室から
- ・ G-NET しが推進員のページ
- ・ G-NET しが事業・講座のご案内

表紙のバステル画は、

「女性のチャレンジ支援講座」受講生の橋爪里美さん（カラーセラピスト・ヒプノセラピスト）の作品です。

現在、バステル和（NAGOMI）アート準インストラクターとして、バステルアートを通して、心豊かで健康的な社会環境作りを目指し、カラー診断やビーズストラップ&アクセサリーの販売もしています。



男女共同参画センター“G-NETしが”では、「社会も、制度も、地域も変わる。自治と男女共同参画で守る地域の暮らし」をテーマに、しがNPOセンターとの協働で「公開講演会」を開催しました。400名近い方々にご来場いただき、ひろく「地域のチカラ」について考えていただく機会となりました。

第1部は、「おひとりさまの老後」の著者である東京大学教授の上野千鶴子さんを講師に迎え、『当事者主権の福祉社会へ～協セクターの役割～』と題して講演をしていただきました。「これからの福祉社会は、要介護者である当事者が主体となって、自己決定、自立できる持続可能な仕組みを作っていくことが求められている。官である国家に任せるのではなく、家族介護のみに頼るのではなく、協セクターとして地域社会参加型のケアシステムが必要である。地域介護資源があれば、当事者のニーズに合わせたケアをしていく事が可能である。最後に在宅で迎えられるような協セクターの創業支援が求められる。」世代を超えた地域での支え合いの大切さを、全国の先進事例を挙げ、わかりやすくユーモアを交えながら講演いただきました。

第2部は、『自治のチカラでまちづくり』をテーマに地域で活動されている皆さんをパネリストにシンポジウムを行いました。しがNPOセンターの西川実佐子さんをコーディネーターに、各団体の活動状況や今後の展望についてそれぞれのパネリストにお話をいただきました。

パネリスト

- 中井まりえさん：NPO法人 日吉台の福祉を語る会 あじさいくらぶ
- 鎌田 光三さん：ナルクびわこ湖西
- 辻 充子さん：NPO法人 こどもネットワークセンター天気村
- 湧口 正男さん：六荘地区地域づくり協議会



感想より

- 介護、育児などいろいろヒントが得られました。また、当事者主権や地域で今支え合うことができるのか…などいろいろ考えさせられました。
- 一人でも生きられる(安心できる)地域社会への実現をめざす。これからの日本の目標が見えてくる講演会でした。
- 男女共同参画との関わりは間接的ではあるが、かえて実際の性差、高齢化問題などのテーマに関わる現代的課題を男女共同参画センターにおいて取り扱った意義は大きかったです。
- 分かりやすい話題で旧地域でも同居しながらも一人住まいの方がおられ、老人会、寺、神社の果たす役割が大きく支えになっています。その中に地域の方の力の結果である医療がプラスされれば実現は難しくないと思います。滋賀の地域には底力が積み重ねられていると思います

今後のまちづくりには、地域の女性パワー、お年寄りパワーをもっと生かして、誰もが主役の地域づくりをしていくことが大切です。



「しがNPOセンター」との協働事業でした。スタッフの打ち合わせに余念がありません!



当日の朝、ボランティアスタッフの打ち合わせ
さあ!!いよいよ本番!!
滋賀県立大学京楽ゼミの学生さんもボランティアとして参加

協力して働いた

「しがNPOセンター」と男女共同参画センターのスタッフ、そしてたくさんのボランティアの皆さんと共に作り上げた公開講演会でした。

舞台を飾った花は、「女性のチャレンジ支援講座」(男女共同参画センター主催)を受講され、今年3月に「笑顔発信ステーション はびねずBouquette(幸せの花束)」で、活動を始められた川原さん作。テーマは、『前向きに太陽のように!』上野さんをイメージした力作でした。



さんかく塾 8・9・10月の講座のお知らせ

「ウエルカムセミナー」

男女共同参画に興味のある方：託児有り：参加無料
定員 50名

- 第3回 8月5日(木) 13:30～15:30
『安心の生き方 暴力から守られる社会に・デートDV』
- 第4回 9月22日(水) 13:30～15:30
『自分らしい生き方 女性がチャレンジできる社会に』
- 第5回 10月21日(木) 13:30～15:30
『私たちの暮らしと地域政治』

「地域密着課題セミナー」

地域の課題について、ワークショップなどで、実践的に考えましょう!

- 第1回 8月25日(水) 13:30～15:30
『みんなで考える介護 不安解消ワークショップ』
- 第2回 9月15日(水) 10:00～15:30
『男女共同参画で(守る・生きる) 地域防災講座』
- 第3回 10月8日(金) 13:30～15:30
『地域の女性リーダー集合!魅力を生かしたまちづくり』

「イクメン」って何?

イクは、「育」メンは、「MEN」...つまり、子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性のこと。今年の6月30日から改正育児休業法が施行され、育児休業がとりやすくなりました。次号では、この「イクメン」について特集を組みます!

新家族セミナー

あったかファミリー大集合!

「男性も女性も協力して、家庭生活を楽しむ」新しい家族スタイルを考えてみませんか?

天然のアロマオイルでパパと赤ちゃん、ママがコース別でリフレッシュ!

- 対象：0才～1才半の乳幼児のいるご家族 (パパ・ママ・赤ちゃん)

- 内容：ママほっとコース
...ルームフレッシュナー作り
パパ・ベビーわくわくコース
...ベビーマッサージ

- 参加費：500円

- 日時：①8月21日(土) 13:30～15:00
場所：多賀町ふれあいの郷
②8月28日(土) 13:30～15:00
場所：日野町立西桜谷公民館



仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス） 推進キャンペーン展開中！

仕事、家庭生活、地域生活、自己啓発など、さまざまな活動について自分の希望するバランスで実現できる状態のことを「ワーク・ライフ・バランス」といいます。

滋賀県では、本年度、以下の3つの事業を展開し、仕事と生活の調和の推進に取り組んでいます。
みなさんの積極的なご参加をお待ちしています。

①手紙・ポスターコンクール

身近な人にあてた感謝やねぎらいの手紙のほか、ワーク・ライフ・バランスの大切さなどについて呼びかけるポスター作品を募集。 (対象：県内に居住または通勤、通学している方。) 応募者全員に参加賞あり。

○応募区分：一般の部／中・高校生の部／小学生の部 (ポスターは小学生の部のみ)
○応募締切：9月17日 (金) 当日消印有効

②協働提案事業

県内の団体、事業者と県が協働で取り組むワーク・ライフ・バランスの啓発実践事業の企画提案を、公募型提案方式により募集します。

○対象：………県内に事務所、活動場所を有する団体
○採択事業数：………予算額50万円の範囲内で10件程度
○応募締切：………8月6日 (金) 17時まで (必着)

③「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」シンポジウム

県内団体や企業の好事例などを県民に向けて発信し、ワーク・ライフ・バランスの理解の浸透を図ります。

○開催日：………11月20日 (土)
○会場：………県立男女共同参画センター

詳しくはホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

※ホームページ：http://www.pref.shiga.jp/c/danjo/
※お問い合わせ：県庁 男女共同参画課

(電話077-528-3070)



地域の力や地域づくりに関する本

滋賀の市民社会のカタチ 気楽に元気で

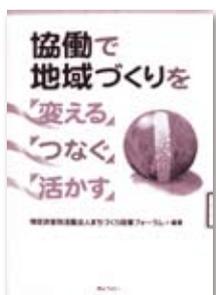
淡海ネットワークセンター／編
サンライズ出版



滋賀県内の市民活動やNPO法人を支援する淡海ネットワークセンター設立10周年を記念して発行。地域の為に何ができるかという活動へのきっかけになればとの願いが込められている。

協働で地域づくり「変える」「つなぐ」「活かす」

特定非営利活動法人まちづくり政策フォーラム／編
ぎょうせい



地域づくりのために必要な要素を「変える」「つなぐ」「活かす」という3点でまちづくり政策を実践。その成果と方法を紹介します。

遊友民家を借りてデイサービスをつくってしまった地域のパワー

原田校区福祉委員会 豊中市社会福祉協議会／企画
シイム出版



小学校区(学区)内での地域ボランティアによる活動が介護デイサービスとして発展。大人も子どもも一緒になって地域活動に取り組む楽しさ、高齢者にとって暮らしやすい地域づくりを紹介。

子どもの居場所 ママの居場所

川崎市市民館「家庭・地域教育学級」の取組み
斉藤次郎／編 赤ちゃんとママ社



「子どもを取り巻く環境を学ぶ」と題して、川崎市で行なわれた連続講座の内容を一冊の本にまとめたもの。子育ては地域で行なうことの良さが学べる。

ヒトを呼ぶ市民の祭運営術

定禅寺ストリートジャズフェスティバルのまちづくり
菊池昭典／著 学陽書房



まちづくりのために市民が一体となって成功させた大規模音楽祭の運営術とは?自分の街は自分たちでつくっていくという意気込みが伝わります。

この他にも、家族・健康・子育て・仕事・生活・高齢社会など、約7万冊の本がそろっています。

■貸出

本は一人5冊まで (3週間)
ビデオは一人2本まで (1週間)

■開室時間

午前10時～午後4時

■休日

月曜日・祝休日の翌日・
年末年始・施設点検日

こんにちは、G-NETしが推進員です!

G-NETしが推進員とは…
男女共同参画センターの講座修了生など、地域の男女共同参画の推進に関わるリーダーです。

G-NETしが推進員の活動

1. 講師活動

「これなら学べる!さんかく出前講座」講師

今年も
始まりました!!

草津市志津市民センター人権講座より
「男女共同参画社会の実現を目指して」
G-NETしが推進員
木村 敏子さん



日常生活のありふれたジェンダーとは?
日本の社会におけるジェンダーの既成概念など男女共同参画の基礎的な話を体験談を交えながらわかりやすく講演いただきました。

出前講座のご利用
お待ちしております!

2. 地域活動の推進

3. 情報発信

情報誌の編集・記事の取材など



情報誌の編集会議の様子



吉岡康子さん

編集会議、がんばってます!



推進員の似顔絵イラストは、川村裕子さんの作品です。

取材



栗東市で活躍されている
女性グループにインタビュー!!

賑やかな笑い声と共に、色とりどりの小物がせつせとできあがっています。

Q: 何を作っているのですか?

A: おしゃれな小物(消臭袋)です。

Q: 何が入っているのですか?

A: 団塊世代の親父グループが気合いをこめて作った竹炭を入れています。

Q: どうするのですか?

A: 人権教育街頭啓発用品として駅前ですべてに配布されます。

Q: お集まりの皆さんは?

A: 60才以上の元気で、おしゃべりが大好きなおばさんの集まりです。それぞれにボランティア活動をしてきましたが、五年前から着物のリフォームを楽しみたいと毎月一回集まっています。

『好きな手芸の経験を生かして、何か喜んでもらえる「物作り」ができないかとの思いで始めた活動。温かい手作りのぬくもりを皆さんにお届けできたらうれしいです。』



広角レンズ

— さまざまな夫婦像 —



「オシドリ」

世の中、年々離婚件数が増え続けています。



「オシドリ夫婦のようにになりたいなあ」という願望をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。「オシドリ夫婦」とは、一夫一妻を堅持し、生涯その相手と添いとげるといふ模範的な夫婦関係を表す言葉です。昔から夫婦仲の良いのを「鴛鴦(えんおう)の仲」といってなぞらえてきました。鴛はオシドリの雄、鴦は雌のことです。いつも2羽が連れ添って行動する姿に、夫婦の絆の固さを見立てたのでしょう。

ところが近年、科学的調査の結果のひとつとして「鴛鴦の仲」は、「お前百まで、わしゃ九十九まで」といった終生の契りではないことがわかってきました。オシドリは毎年連れ合いを替えるのはふつうのようです。びっくりですね! ……
ご存じでしたか、この事実。

参考文献: 図解雑学長のおもしろ行動学

中西和子さん



言葉とジェンダー… 言葉のうんちく《蘊蓄》…

● history… 歴史にもいろいろあります。政治・民族・宗教…女にも男にも歴史があります。英語では、historyというそうですな。his+story うんうん、歴史とは、男だけのものか??

池上松夫さん





〒523-0891
滋賀県近江八幡市鷹飼町 80-4
TEL.0748-37-3751
FAX.0748-37-5770
E-mail.
ct30@pref.shiga.lg.jp
ホームページ
http://www.pref.shiga.jp/c/g-net/
【開所時間】午前9時～午後9時
【休所日】月曜日、祝休日の翌日
年末・年始、施設点検日



JR近江八幡駅下車南口より500m(徒歩10分)
または近江八幡駅南口から近江バス
「男女共同参画センター」下車



G-NETしが

滋賀県男女共同参画情報誌
VOL.15 2010年夏号

発行日/平成22年7月31日

編集・発行/滋賀県立男女共同参画センター

*本年度から年4回の情報誌発行となります。
ご意見・ご感想がありましたらセンターまで
お寄せ下さい。

この印刷物は古紙パルプを配合しています。

滋賀県立男女共同参画センター (G-NETしが)事業・講座のご案内

男女共同参画相談室

夫やパートナー、恋人からの暴力、夫婦関係、セクハラやパワハラ、家族や地域の人間関係等さまざまな問題に相談員が対応します。総合相談の他、弁護士や臨床心理士による専門相談も月1回開催しています。

◆総合相談(電話・面接) **0748-37-8739**
火・水・金・土・日曜日 9:00～12:00 13:00～17:00
木曜日(夜間相談有) 9:00～12:00 17:00～20:30

◆専門相談 法律相談・家族相談(面接)
毎月1回 13:00～17:00

ホームページ「チャレンジサイトしが」 であなたのチャレンジを応援します

チャレンジする女性のための総合情報サイト。
身近なチャレンジ事例紹介や県内のチャレンジ支援機関の実施事業、相談窓口等の情報を掲載しています。アクセスしてください。



チャレンジサイトしが | 検索

または、<http://www.pref.shiga.jp/c/challenge/>

女性のためのチャレンジ相談

専門の相談員が、再就職やキャリアアップ、起業、NPO活動などチャレンジしたい女性へのアドバイスや情報提供などを行います。(要予約)

<相談日> 毎月第2木曜日 9:00～、10:00～、11:00～
毎月第4土曜日 13:30～、14:30～、15:30～

無料託児もあります。 まずはお電話ください。(TEL.0748-37-3751)

G-NETシネマ ～毎月1回金曜日上映しています～

*なつのシネマ「ムーミン谷の彗星」

8月20日(金) 13:30～:小学生以上の方:定員80名
参加無料:要申込 ◎託児はありません。

*9月のシネマ:「秘密の花園」

9月17日(金) 10:00～
参加無料 申込不要



ボランティア募集中

<図書ボランティア> 図書・資料室の運営補助

<事業ボランティア> 講演会・講座・研修会等の事業実施時の補助

詳しくは当センターまでお問い合わせください!!

メールマガジン「きてみ～な」で最新情報をGet!

男女共同参画センターの最新情報をお届けします。

登録は当センターホームページから!

http://www.pref.shiga.jp/c/g-net/sankaku_infomation/mail_magazine/mail_magazine.html